

# くずまき 議会だより



No. 161  
12月定例会  
平成25年1月31日発行

## くずまきに伝わる昔話



笑顔のつどい

今月の表紙

にこにこ子ども教室  
in 森のこだま館  
(関連8P)

高齢化で協働作業が困難に  
一般質問 ～2議員が町政を問う～  
インタビュー 県立葛巻高等学校長

2p  
4p  
8p

# 高齢化で協働作業が困難に



新町自治会

## 各地区から出された主な意見・要望など

- イベントバスの運行地域の拡大
- 道路の拡幅やカーブの改良
- 橋の下がえぐれている危険箇所の改良
- 橋の幅が狭いので拡幅
- 大雨が降ると氾濫するので、沢へ堤防の構築
- 葛巻駅舎待合室の始発から最終便までの開放
- 道路に散乱した支障木の撤去の迅速化
- 沢水の消火活動への利用
- 屋外告知放送の改良や増設
- メローディーチャイムの設定時間の変更
- 過疎化で増加する廃屋の適正管理
- 歩道を含めた除雪の効率化

輝くふるさと常任委員会（鈴木満委員長）は、昨年10月17日の新町自治会を皮切りに、「議会報告会」を町内9カ所で開催しました。

各地区からは「年々、高齢化が進み、毎年行っている河川や道路の草刈りなど、協働作業の実施そのものが困難な状況になってきている」という声が、特に多く出されました。

少子・高齢化に対する特効薬は、なかなか無い状況ですが、議会では皆さんと一緒に明日の「くずまぎ」を考えていきたいと思います。

昨年1月の改選で、現職議員10人全員が無投票で再任。前の任期中では全35自治会を回り、27会場、446人から参加いただき議会報告会を開催しました。

引き続き、皆さんからの意見などを伺い、町に政策提言をしていきたいと考え、昨年10月から今年2月にかけて報告会を開催しています。

この中で、これまでに行われた9会場で出された主な意見・要望など



上外川部落会



星野自治会

## 【議会報告会の開催と今後の予定】

開催自治会	開催日	参加者数
新町自治会	10月17日	6人
星野自治会	10月30日	27人
田野自治会	11月17日	14人
浦子内町内会	11月21日	9人
車門自治会	11月24日	10人
上外川部落会	12月5日	13人
江刈馬淵自治会	1月16日	12人
江刈自治振興会	1月17日	9人
小田部落会	1月29日	—
四日市町内会	2月13日	—
栗山自治会 泉田自治会	2月18日	—

は、右表のとおりです。皆さんから出された意見・要望は、今年度の議会報告会の終了後に、まとめて町当局に照会し、各自治会長を通じて回答するとともに、議会だよりでお知らせします。

これまでの開催状況や今後の予定などは、左表のとおりです。

25年度以降に開催を希望する自治会は、議会事務局へ気軽にご相談ください。

明日の「くずまぎ」を

一緒に考えましょう



やまぎし み  
**山岸はる美** 議員

## 問 ごみ細分化の成果は

### 答 町民の協力で大きな成果

「古紙類に含まれる紙製容器包装」と「その他の紙類」が分別され、資源ごみとして排出された結果の現れだと考えています。

**議員** 10月からごみの細分化がスタートしました。生ごみはバイオガス発電に、プラスチック製容器包装等は再資源化が図られています。その成果は、また、平成5年から稼働している町焼却施設は老朽化しており、広域処理までの今後の対応は、

**町長** 燃えるごみは、昨年11月が80トでしたが、本年11月は48トで4割の大幅な減量となっています。これまでに、「燃えるごみ」として排出していた「生ごみ」「プラスチック製容器包装」「古紙類に含まれる紙製容器包装」と「その他の紙類」が分別され、資源ごみとして排出された結果の現れだと考えています。



手作業で選別される資源ごみ

**議員** 資源ごみは、昨年11月が24トでしたが、本年11月には36トで、5割の大幅な増量となっています。そのうち、生ごみが8割を占めていて、10トは畜産開発公社の畜ふんバイオガスプラントで処理、再資源化が図られています。

**町長** 町民の理解と協力により、大きな成果を上げています。

## 問

### 畜産公社で農家支援の考えは

## 答

### 今後要望あれば対応する考え

また、本町を含む盛岡広域8市町村では、県央ブロックごみ・処理尿処理広域化推進協議会を設立し、平成36年ごろまでに

現在の6施設から3施設への集約を行い、その後1施設でのごみの広域処理を目指すものです。



## 問

### 町内の「いじめ」の実態と防止対策は

## 答

### 学校をはじめ関係機関等と連携を密に対応



しばた いさお  
**柴田 勇雄** 議員

**議員** 今、全国規模で学校でのいじめが発生し、自殺者も出るなど異常事態となっています。すでに今年度半年間で14万件を超え、昨年度の2倍以上です。町内小中学校のいじめの実態と防止対策は、

**町長** 8月に実施した文部科学省の「いじめの緊急調査」によると全国、県内とも小中学校が最も多く、中学校、高校の順で発生しています。いじめの内容では「冷やかしかからかい、悪口や脅し、いやなことを言われる」が6割を占めています。町内小中学校の同調査では、小学校2件、中学校1件の発生で、現在解決の方向です。1校当たりの認知件数も県が平均3・1件に対し、当町は0・4件です。いじめの防止対策は、好ましい人間関係の育成

はもとより学校、家庭や地域で子どもたちに思いやりの心、命の大切さを教え、互いに協力し合う態度を育む教育の推進と道徳教育の充実にあると思います。いじめは、どの子ども、どの学校にも起こりうることを認識し、併せて「あつてはならないこと、絶対にゆるされないこと」の認識を強く持ち、いじめ問題が起こった場合には、学校、家庭、地域、関係機関が密接に連携対応し、早期の解決に努めます。

**議員** 新しい葛巻病院建設の進捗状況は



建設候補地の葛巻病院玄関前駐車場

**町長** 現在、新病院建設に向け、「病院整備基本構想の策定と建設候補地の最終決定の事前調査」を中心に進めています。9月に病院整備検討委員会を13人で立ち上げ、基本構想素案の策定を諮問しました。これまでに、また、病院整備検討委員会の審議内容も見えない状況ですが、現段階での新病院建設の進捗状況は、

## 答

### 飲食を伴い当分は床で

## 問

### イス席に改善すべき

2回委員会を開催し、新病院の役割や方向性などの審議をしています。建設候補地は、住民アンケート調査の結果を踏まえ、現病院玄関前の駐車場を候補地に選定しました。ただ敷地が狭いため、隣接地の所有者に協力要請しています。

●星野地区用水路及び付帯施設の修繕について

不採択

可否同数

〔理由〕

輝くふるさと常任委員会が、継続審査をしてきた「星野地区用水路及び付帯施設の修繕について」は、可否同数でしたが不採択となりました。

地域や受益者全体との協議を行っていないことや、以前に行われた「星野川災害復旧関連事業」の調整が必要であるため。

決まったこと



町内の自治会や地区からの陳情・要望は、請願と同様の取り扱いとし、提出された内容は輝くふるさと常任委員会に審査を付託し、委員会で調査を行います。その結果、必要と判断し採択された場合、議会では事業実施に向けた取り組みを行っています。

一般会計の主な支出は、葛巻小学校へ太陽光発電設備を設置する事業費3000万円（コカ・コーラ復興支援基金助成）です。また、各会計ごとの主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

会計名	補正額	補正後予算額
一般会計	5110万円	60億3182万円
国民健康保険事業	881万円	11億 65万円
簡易水道事業	給水施設建設・予備費を事業費へ	
農業集落排水事業	予備費を施設管理・建設費へ	

可決 賛成全員

12月定例会で

除染対策を充実・強化 農林環境

問 除染対策で、トラクタ12台の借上料の内容は。

答 牧草地2400畝の除染を進めており、今年度の実績は82畝ほどとなっています。その中で、急傾斜地や石などで農家が自力で牧草地を更新できない箇所

の除染作業を、畜産開発公社などに作業委託するものです。

所得向上と情報発信を 農林環境

問 女性酪農家による乳製品加工施設の内容は。

答 農家の所得向上、酪農の町「くずまき」の情報発信と6次産業の推進を図るため、酪農家15人が組織化を図り、乳製品（ジェラート）の加工・販売と地場産品や牛乳を

活用した昼食の提供を目指しています。松川原に建設する施設はすでに発注済みで、年度末に完成します。営業許可申請を4月に行い、6月にかけて商品を試作し、8月の開店予定です。

財政見通し 国保会計 厳しい状況

問 今回の補正予算で、財政調整積立金1000万円、予備費1097万円の減額となっていますが、決算見込みは。

答 収入である国庫支出金は、3300万円ほど減額になる見通しです。また、支出の約6割を占める保険給付費は、昨年度比で2900万円ほど伸びています。加入者の高齢化や低所得者の増加など、構造的な問題を抱え、厳しい状況です。

変更請負契約 賛成全員

可決 賛成全員

地域情報通信基盤施設 拡充整備工事

国のエリア放送制度の見直しによる設計変更で、設備費等1050万円を増額するものです。◇契約金額（変更後）3億3600万円

暴力団排除条例 賛成全員

可決 賛成全員

この条例は、暴力団の排除を推進し、町民生活の安全確保と町民経済の健全な発展を目的とするもので、4月1日施行されます。なお、同様の条例は全国47都道府県で制定され、県内市町村でも条例化が進んでいます。

トピックス

県外視察研修レポート



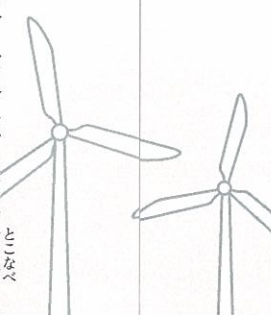
淡路人形座で関係者から説明を受けた副町長と議員ら

友好市町の絆さらに深める 南あわじ市を訪問

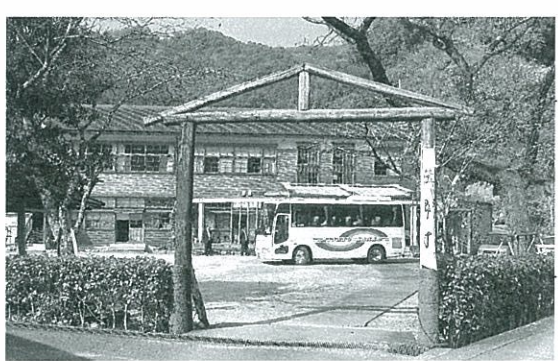
輝くふるさと常任委員会は、平成24年11月7日から9日までの3日間、兵庫県と高知県で視察研修を行いました。

兵庫県では、昭和58年に当町と「友好市町の契り」を結んでいる南あわじ市（旧南淡町）を訪問。平成17年に4町合併で誕生した市の産業振興の説明を受けた後、日本一甘いと有名なタマネギを中視察後は、中田市長、楠市議会議長をはじめ議員や市の職員との交流会が行われ、友好市町の

心とした畑作振興の状況を視察しました。また、500年の歴史を誇り、国の重要無形民俗文化財に指定されている淡路人形浄瑠璃や淡路瓦など、豊かな歴史と文化に触れることができました。



『絆』をさらに深めました。高知県では、四万十川源流の町・津野町を視察。2町が合併してもなお人口約6000人の小さな町ながら、地域食材の付加価値化によりブランド商品を開発。アンテナショップ「満天の星」を情報発信拠点として町の魅力発信に成功した事例を見学しました。また、同町中部部からさらに山間部に入った過疎と高齢化に悩む床鍋地区では、廃校舎を活用し「森の巣箱」に生まれ変わった取り組みを視察。38戸、105人の小さな集落の木造交流施設は、宿泊施設、食堂、コンビニ、浴室や居酒屋までを備えたもの。全戸がオーナーとなつて集落再生へと挑戦した同地区には、年間1万人が訪れるもので、過疎に悩む地区の参考となる視察となりました。



森の巣箱全景



説明に熱心に耳を傾ける議員ら

# インタビュー

県立葛巻高等学校長

きくち まさる  
菊池 優 さん (57歳)



地域と連携してきめ細かい指導を

Q 自PRをお願いします。

前任は盛岡市立高校で、昨年4月に校長へ昇任し、本校にきました。家族と離れて、初めての単身赴任です。茶屋場の住宅では、時折、先生方と一緒に鍋を突いたり、独身以来の手料理を楽しんでいます。

出身は母が暮らす遠野市で、妻と娘二人は勤めや学校の関係で盛岡市に借家住まいです。

趣味は、中学時代から始めた剣道で、腕前は教士、七段をいただいています。ほかに、スポーツ全般が好きで、冬場は、平庭高原でスキーを楽しみたいと思っています。

Q 葛巻町民の印象は。

お祭りや各種催し物を見ると、多くの小中高生が参加しており、地域が一体となって活動しているとともに、伝統を受け継ぎながらも、新しいものを発見していこうとするエネルギーの感じられる町だと思います。

Q 葛巻高校の役割は。

地域に唯一の高校であり、進学、就職ともに皆さんの期待に応えられるような生徒を育てていきたいと思っています。

特にもこの規模の学校で、これだけ大学などへの進学実績を残している学校は、県内でもあまり例を見ません。今後この流れを止めないよう、サポートしたいと考えています。

Q 町民へのメッセージを。

きめ細かい指導を継続していくためには、2学級の維持が不可欠となります。地域と連携し、より一層信頼され期待を担える『魅力ある学校』づくりに努めていきたいと思っています。

## 今月の表紙



むかし話を聞いたり、もちつきなどを体験する「にこにこ子ども教室」が1月7日、森のこだま館で開催され、葛巻児童クラブの子どもら23人が参加。くずまきだる会(藤岡一雄代表)の皆さんが“くずまき弁”で話す布絵を使った「したきりすずめ」などに、熱心に耳を傾けました。

その後、子どもたちがついた“おもち”に、みんなで舌鼓を打ちましたとさ、“とっとばれ”。

## 情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 8,000円 (平庭観光創立40周年記念式典ほか)

11月 15,000円 (町勢功労者表彰式ほか)

12月 34,000円 (消防防火懇談会ほか)

暦のうえで、もうすぐ立春。とはいえ、葛巻はまだ冬の真っ最中ですが、そろそろ春が待ち遠しい今日このごろです。

さて、議会だよりは、読みやすさと親しみやすさに配慮して1ページの紙面を4段にこだわって編集して参りましたが、多様なレイアウトが可能になり、より読みやすくなるのではないかと、本号から5段組に挑戦しました。ご意見・ご感想をお寄せください。

広報発行常任委員  
高宮 一明

編集後記

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすくように配慮して制作しております。一部当たり約40円で作成されています。

印刷：川口印刷工業株式会社 〒020-0841 岩手県盛岡市羽場10-1-2

